

令和5年度 第2回 藤沢市立善行小学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2023年 7月 11日（火）9時30分～

場 所 善行小学校ランチルーム

出席委員	齊藤 正枝（会長・青少年育成協力会会長） 田中 香里（副会長・善行小学校 校長） 松森 祐二（善行市民センター長） 菅原 二恵（社会福祉協議会 おはようボランティア） 吉川 秀人（善行地区スクールガードリーダー） 宇留島 博史（前学校評議員） 松本 美由紀（善行地区コミュニティソーシャルワーカー CSW） 上原 有沙（善行小学校PTA会長） 木附 彩（善行小学校職員児童支援担当教諭） 荒船 和之（善行小学校 教頭） <p style="text-align: right;">以上 10 名</p>
次第	1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 議題 （1）善行小学校区放課後子ども教室の実施について（青少年課） （2）1学期を振り返って(校長) （3）その他 4. 授業参観 5. 閉会
協議内容	質疑応答 ＊3.（1）について（回答：青少年課） （委員） <ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども教室はこの運営協議会の範疇の事業か。 →いいえ。本日は、情報提供としてのお話です。 ・学年によって下校時刻が異なる場合の見守り開始時刻はどのように運用するのか。 →授業が終わった学年の児童から順次受け入れる。 ・放課後の体育館利用団体（善行大越スポーツクラブ）には事業の説明があったようだが、校庭利用団体には説明がない。説明していただけるのか。 →追って説明します。 （校長補足） 当事業は主に体育館を利用することで調整しており、現段階で校庭の利用はまだ調整していない。 （委員） <ul style="list-style-type: none"> ・怪我、病気の場合の対応はどのような形か。保健室の利用や、学校が保護者と連絡を取ることがあるのか。 →保護者の連絡先を記入した登録カードを元に受付するので、緊急時の応急手当、保護者への連絡などの対応は見守り人が行う。見守り人には応急処置の研修を受けてもらうので、保健室の利用は考えていない。

- ・地域の子どもの家は一度下校してからの利用だが、放課後子ども教室は学校から直接利用、一旦下校後の利用も受け付けるのか。
→どちらの形でも登録カードがあれば利用可能。
- ・放課後子ども教室から帰るタイミングは自由か。
→帰る時間は基本的には事業の終了時間だが、登録カードに途中帰宅の記載があれば途中での帰宅は可能。記載なく帰宅の申し出があった場合は、見守り人が緊急連絡先に連絡を取り確認する。
- ・他の学校の1日の利用者数は。
→亀井野小 30～40人/日 授業参観時は70～80人/日
小糸小（小規模校） 10～20人/日
富士見台小（実施日が少ない） 30人/日くらい
- ・見守り人15人募集とあるが、集まらないことはないのか。
→2回募集するので集まらないことはないと思う。選考する形になった学校もある。

（校長補足）

当事業はコロナ禍で中断していたが、このたび実施の運びとなった。授業参観時の子どもの預け先は学校としても課題で、試行中の11月に授業参観で利用状況等様子を見たい。PC室が受付場所なのは、1人1台PC配備となりPC室を利用しなくなったこと、他の教室から離れていること、階段が近いこと、普通教室では利用人数が増えたときの対応が不可能なことから。放課後の居場所がない子どもは多いので、試行を経て見えてきた課題は協議会に報告・共有する。

* 3. (2)

- ・児童の登校時の対応について（校長室の利用）
- ・最近の欠席・早退状況について（発熱・咳・だるさ等）
- ・熱中症予防の学校での取り組みについて（WBGT指数のチェック等）
※1学期は大きな事故もなく終えることができそうだ。

* 3. (3)

【授業参観後の感想から】

- ・子どもたちが落ち着いて授業に取り組んでいて良かった。
- ・子どもたちが一生懸命やっていた良かった。先生方もICTを活用していて、工夫をしていた。
- ・子どもたちの作品も沢山掲示してあり良かった。
- ・今の小学生は進んでいて、字もきれいに書けていた。
- ・とても静かに勉強をしていた。
- ・学校が落ち着いていた。図書館も行きたくなるような、素敵な所でした。
- ・自分たちの頃とすごく変わった。キーボードなどのICTも使われていて、びっくりした。
- ・自分の子どもたちが小学校の時と比べて、とても落ち着いていた。先生たちの飽きさせない工夫がみられて良かった。

次回開催日程 2023年 9月 27日（水）9時30分～
場所 善行小学校ランチルーム